



2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月14日

上場会社名 JMACS株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5817 URL http://www.jmacs-j.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植村剛嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 植村瑠美 TEL 06-4796-0020
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	3,260	△16.6	△13	—	19	△45.1	△38	—
2020年2月期第3四半期	3,910	7.1	28	—	35	—	51	—

(注) 包括利益 2021年2月期第3四半期 △36百万円 (—%) 2020年2月期第3四半期 56百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	△8.25	—
2020年2月期第3四半期	10.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	8,487	4,409	52.0
2020年2月期	8,723	4,493	51.5

(参考) 自己資本 2021年2月期第3四半期 4,409百万円 2020年2月期 4,493百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,404	△15.2	10	△85.8	53	△36.1	△13	—	△2.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	4,691,555株	2020年2月期	4,691,555株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	5,571株	2020年2月期	5,571株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	4,685,984株	2020年2月期3Q	4,686,004株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ（連結業績予想などの将来予想情報に関する説明）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響により、景気は大きく後退し、企業における輸出や生産活動が減少するなど、経営環境は厳しい状況が続きました。

2020年5月の緊急事態宣言解除後に一時的に経済活動が再開され足元の景気指標に改善傾向が出てきているものの、2020年11月に入り新型コロナウイルス感染拡大の第3波が発生して終息時期の見通しは立っておらず、世界や日本の経済へのマイナス要因は長期化することが懸念されております。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、経営方針として、1. 攻めの経営、2. スピードと技術、3. 基本を大切に、を掲げ、常にお客様の視点に立った新製品・新技術の開発に注力し、サービス提供に努めてまいりました。

また、当社は、2020年6月15日開催の臨時取締役会において、グループ経営の最適化の観点から上海皆碼嗣電気有限公司とHONG KONG JMACS LIMITED.を解散し、清算手続きを開始することを決議いたしました。これにより特別損失14,365千円を、当第3四半期連結累計期間に計上しております。

この結果当社グループの経営成績につきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,260,244千円(前年同四半期比16.6%減)、営業損失13,496千円(前年同四半期は営業利益28,343千円)、経常利益19,492千円(前年同四半期比45.1%減)、繰延税金資産の一部を取崩し法人税等調整額に27,403千円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失38,645千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益51,097千円)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<電線事業>

電線事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、電線の受注の減少により、生産活動が減少し、売上高2,985,557千円(前年同四半期比20.7%減)となり、営業活動の自粛に伴う販管費の減少、その他徹底した固定費の削減に取り組みましたが、セグメント利益78,907千円(前年同四半期比56.0%減)となりました。

<トータルソリューション事業>

トータルソリューション事業につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の中で、スマートグラスの受注が増加し、また、大型案件の検収完了により売上高239,207千円(前年同四半期比124.0%増)となり、コスト面では、プロジェクト管理による収益性の改善により、セグメント損失60,688千円(前年同四半期はセグメント損失123,377千円)となりました。

<海外事業>

海外事業につきましては、収益基盤を確立するために中国市場における新規顧客の開拓、販路のさらなる拡大を目的に注力してまいりましたが、2020年初頭からの新型コロナウイルスの感染拡大により、当該地域経済における活動が停滞し、売上高35,479千円(前年同四半期比2.5%減)となり、セグメント損失32,083千円(前年同四半期はセグメント損失26,088千円)となりました。

なお、当社は2020年6月15日開催の臨時取締役会において、上海皆碼嗣電気有限公司とHONG KONG JMACS LIMITED.を解散し、清算手続きを開始することを決議いたしました。清算は現地法令に従い必要な手続きの完了次第終了となる予定です。当該清算による特別損失については、当第3四半期連結累計期間に計上しており、第4四半期以降への影響は軽微であると考えております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は8,487,405千円となり、前連結会計年度末に比べ235,708千円減少いたしました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少383,308千円、電子記録債権の減少94,215千円、建物及び構築物の減少97,088千円、現金及び預金の増加288,613千円、商品及び製品の増加73,319千円、仕掛品の増加37,886千円、原材料及び貯蔵品の増加12,882千円等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債残高は4,077,776千円となり、前連結会計年度末に比べ152,279千円減少いたしました。その主な要因は支払手形及び買掛金の減少162,297千円、電子記録債務の減少17,370千円、未払法人税等の減少35,106千円、短期借入金金の増加17,000千円、賞与引当金の増加22,080千円等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産残高は4,409,628千円となり、前連結会計年度末に比べ83,428千円減少いたしました。その主な要因は親会社株主に帰属する四半期純損失38,645千円及び剰余金の配当46,859千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年1月14日公表いたしました「2021年2月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	310,377	598,991
受取手形及び売掛金	1,889,846	1,506,538
電子記録債権	291,969	197,754
商品及び製品	372,934	446,254
仕掛品	146,477	184,363
原材料及び貯蔵品	304,362	317,244
その他	99,027	51,815
貸倒引当金	△1,094	△902
流動資産合計	3,413,900	3,302,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,320,248	2,223,159
機械装置及び運搬具(純額)	121,773	125,606
工具、器具及び備品(純額)	23,231	20,004
土地	1,045,837	1,045,837
その他	3,901	3,053
有形固定資産合計	3,514,992	3,417,661
無形固定資産	15,120	16,272
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	1,580,844	1,579,837
その他	198,255	171,574
投資その他の資産合計	1,779,099	1,751,411
固定資産合計	5,309,212	5,185,346
資産合計	8,723,113	8,487,405
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	431,958	269,661
電子記録債務	441,411	424,041
短期借入金	750,000	767,000
1年内返済予定の長期借入金	110,000	116,955
未払金	94,412	89,436
未払法人税等	38,679	3,572
未払消費税等	36	75,245
賞与引当金	21,454	43,534
その他	49,925	25,999
流動負債合計	1,937,878	1,815,446
固定負債		
長期借入金	1,990,554	1,962,896
退職給付に係る負債	120,838	120,178
役員退職慰労引当金	147,616	146,816
その他	33,168	32,439
固定負債合計	2,292,177	2,262,330
負債合計	4,230,056	4,077,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	647,785	647,785
資本剰余金	644,838	644,838
利益剰余金	3,164,471	3,078,965
自己株式	△2,659	△2,659
株主資本合計	4,454,435	4,368,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,030	41,217
為替換算調整勘定	△408	△519
その他の包括利益累計額合計	38,621	40,698
純資産合計	4,493,056	4,409,628
負債純資産合計	8,723,113	8,487,405

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 11 月 30 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2020年 3 月 1 日 至 2020年 11 月 30 日)
売上高	3,910,125	3,260,244
売上原価	2,986,127	2,464,250
売上総利益	923,998	795,993
販売費及び一般管理費	895,654	809,490
営業利益又は営業損失 (△)	28,343	△13,496
営業外収益		
受取賃貸料	50,621	50,562
その他	8,150	7,615
営業外収益合計	58,771	58,177
営業外費用		
支払利息	13,282	16,943
賃貸収入原価	6,812	6,718
借入手数料	28,507	—
その他	3,023	1,526
営業外費用合計	51,626	25,188
経常利益	35,489	19,492
特別損失		
関係会社整理損	—	14,365
特別損失合計	—	14,365
税金等調整前四半期純利益	35,489	5,126
法人税、住民税及び事業税	5,018	16,368
法人税等調整額	△20,626	27,403
法人税等合計	△15,608	43,772
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	51,097	△38,645
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	51,097	△38,645

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2019年 3月 1日 至 2019年11月30日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2020年 3月 1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	51,097	△38,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,124	2,187
為替換算調整勘定	△1,632	△110
その他の包括利益合計	5,491	2,077
四半期包括利益	56,588	△36,568
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,588	△36,568

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社グループの生産面、販売面における、現時点までの影響については、大きな増加や減少は見受けられておらず、限定的であります。

しかし、新型コロナウイルス感染症は経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、当第 3 四半期連結会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、今後、2021年 2 月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電線事業	トータルソ リューション 事業	海外事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,766,937	106,791	36,396	3,910,125	—	3,910,125
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,537	1,114	850	10,501	△10,501	—
計	3,775,474	107,906	37,246	3,920,627	△10,501	3,910,125
セグメント利益又は損失 (△)	179,426	△123,377	△26,088	29,960	△1,616	28,343

(注)1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年3月1日至2020年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	電線事業	トータルソ リューション 事業	海外事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,985,557	239,207	35,479	3,260,244	—	3,260,244
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,802	1,688	—	5,491	△5,491	—
計	2,989,360	240,895	35,479	3,265,735	△5,491	3,260,244
セグメント利益又は損失 (△)	78,907	△60,688	△32,083	△13,864	367	△13,496

(注)1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。